Agera® クイックスタートガイド

A60-1018-921 ver.3.0

The world's true measure of color

HunterLab

A 装置のセットアップ

1. **箱を開ける**：Agera® をベンチに置きます。装置をHunterLabに返却する場合に備え、梱包材は保管しておいてください。

2. 装置の下側にある**出荷用ボルトのロックを解除します。**ボルトを反時計回りに回すにはプ ラ ス ドライバーが必要です。(約 10 回転）。

3. **電源への接続：**装置の背面に電 源 を 挿入し、もう一方の端をコ ン セ ン ト に 接続します。

4. **電源を入れる：**背面のロッカースイッチを使い、電源を入れます。エッセンシャルズソフトウェア内に入ると、**カラーデータテーブル**（CDT）が自動的に表示されます。

注：**アゲーラのデフォルト設定はポートアップ位置です。ポートフォワードポジションが必要な場合は、[Workspace Menu] > [Preferences] で *[Reverse Screen Orientation]* *をチェックし、*[Apply]* をクリックします。*
それからAgeraの電源を入れ、新しい画面の向きを実装します。

B 標準化

1. **UV モードを設定します：**UV モードはステータスバーに表示されます。モードを変更するには、***UVボタン*をクリックし、UVモ ー ド を 選択します。次に*適用*を**クリックします。

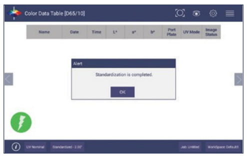
2. **標準化を開始する：**ステータスバーの***標準化ボタンを***押します。ポートプレートのサイズとUVモードが標準化ダイアログに表示されます。ポートプレートを変更するには、新しいポートプレートをAgeraに置き、***BACK*をクリック**してポートプレート情報を更新します。

3. **ブラックグラスを読み取ります：**アゲラの黒ガラスをセンサーポートに置き、***読み取りを***押します。

***注：**白い線をポートプレートの線に合わせてタイルの向きを決めます。*

4. **白いタイルを読む：**黒いガラスを外し、アゲーラの白いタイルをポートに置きます。READを押して続けます。

5. **標準化の完了：**Agera White Tileを取り外し、[***OK]をクリック***します。標準化が更新され、UVモードおよびポートプレートサイズとともに下部のステータスバーに報告されます。



***注記：** Ageraは複数のモードをサポートしており、標準化後に有効なモードを切り替えることができます。*

C ワークスペースを作る

1. **新しいワークスペースを作成します：Workspace> New Workspace** を押して、このワークスペースの***名前を***入力します。

ワークスペースのアイコン

新しいワークスペースと共に新しいジョブが開きます。

2. **新しいワークスペースを設定します：**
ワークスペースは、一連のサンプル測定用の測定テンプレートです。この新しいワークスペースを開いた状態で、以下を変更および保存できます：

測定スケールを変更するには、ワークスペース> カラースケールを選択します。測定スケールを変更するには、[Workspace] を選択します。

測定手順を変更するには、[ワークスペース] > [Read Options] を選択します。

>公差を追加するには、[ワークスペース] > [標準と公差] を選択します。

ビュー画面を選択するには、ワークスペース> ビューに移動します。各ビュー画面を設定するには、ツールバーの [ビュー オプション
をクリックします。

オプションの表示アイコン

***注：**アクティブなワークスペース名は、右下隅のステータスバーに表示されます。*

3. **新しいジョブを開始します：**ジョブとは、サンプルと標準の測定値を保存する場所です。この製品の新しいジョブを開始するには、ステータスバーのワークスペース・ボタンを押し、設定されたワークスペースを新しいジョブに読み込みます。既存のジョブを開くには、ステータス・バーの***JOB***ボタンを押します。

ジョブアイコン

D サンプルの読み取り

1. **検体の読み取り**サンプルを読み込むには、**[測定値を読み込む]** アイコンを使用します。

測定値の読み取りアイコン

測定前 に サンプルの画像をプレビューするには、***WORKSPACE> READ OPTIONS> IMAGE VIEWERに***進みます。チェック
を選択し、***適用を***押します。このオプションにチェックを入れると、各測定を行う前にカメラがサンプルを確認します。このオプションをオンにすると、各測定を行う前にカメラでサンプルを確認することができま す。キャプチャなしでサンプルの領域を表示することも、画像をキャプチャして測定と一緒に保存する こともできます。

***注記:** Ageraには、ASTM D523に準拠した測定を提供する、サンプルポートプレートの真下に位置する60度光沢計が内蔵されています。光沢は、各サンプルと標準測定で自動的に測定されます。表示方法*
***光沢**値を表示するには*
ワークスペース > カラースケール> インデックス。

2. **データを出力します：**右上隅から ***[ジョブ]*** アイコンを選択します。ジョブでは、データの保存、プリンタへの送信、ネットワークへの電子メール送信、フラッシュドライブへのエ ク ス ポ ー ト が 可能です。
またはフラッシュドライブにエクスポートすることができます。

装置の詳しい使用方法については、Agera® ユーザーズマニュアルを参照してください。

装置のメンテナンス、操作、修理に関する詳細は、**support.hunterlab.com** をご覧ください。

The world's true measure of color
HunterLab
A60-1018-921 ver.3.0